

ジテルペノイド生合成酵素に関する分子生物学的研究

豊増 知伸 教授 TOYOMASU, Tomonobu



キーワード：ジテルペノイド生合成

専門分野：分子生物学・生化学

連絡先Email：toyomasu@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

研究内容

イネの多様なジテルペン環化酵素遺伝子

テルペノイドは、これまで数万におよぶものが単離・同定されている多様な構造と生理活性を有する天然有機化合物群である。そのなかで炭素数20個を基本とするものはジテルペノイドとよばれる。栽培イネは、高等植物の生長を制御する植物ホルモンのジベレリンだけではなく、多様なジテルペノイドを生合成することが知られており、その中には病害抵抗に関わるフィトアレキシンも含まれる。本研究室では、これらイネのジテルペノイドの炭素骨格形成に関与するジテルペン環化酵素遺伝子を全て機能同定した。

